

あつぎ郷土博物館NEWS7月号

「カブト・クワガタ」に触る体験講座など、楽しめる企画あり！

夢虫になる夏が来る！

厚木市内には約7千500種の動植物が生息しますが、このうち昆虫は約5千種、全体の約70%を占めており、本市の重要な生物のなかま一味です。

本展示会では、昆虫の色や姿かたち美しさ、かっこよさなどを紹介しながら、その魅力について、体験講座なども通じて多角的にお伝えします。

まず、手始め。13時30分～15時30分（両日とも）。申し込み不要・無料。

① 7月20日（土） 博物館の周りにすむ虫と遊ぼう！

② 8月4日（日） セミの抜け殻からわかること



◎中田伸好 撮影

協力 愛川町郷土資料館・小田原市郷土文化館・平塚市博物館・田淵行男記念館・県央自然史研究会・株式会社グラフィック社・株式会社文一総合出版

●会 期：令和6年7月20日（土）～9月16日（月・祝日）

●観覧料：無 料

●期間中の休館日：7月29日、8月26日

あつぎ郷土博物館 7月の予定

	曜日	行事内容	講師等	時間
NEW 「夢虫になる夏が来る！」展 7月20日から				
11	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	13:00 ～16:00
18 19	木 金	臨時休館（企画展示工事のため）		
20	土	講座「夢虫展 ミニ観察会」 参加自由	博物館学芸員	13:30 ～14:30
25	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	13:00 ～16:00
28	日	夏休み文化財講座 団扇づくり 参加自由	文化財保護係 職員	10:00 ～16:00
29	月	休館日		

新着
資料

● 新収蔵の「地神像」は語る

地神は神奈川県、その周辺では、農業の神。春秋彼岸の社日（春秋分に近い戌）に、地縁集団により掛軸、石塔を礼拝対象に祭られています。先日、調査をさせていただいた棚沢地区の地神掛け軸は、石田村（伊勢原市）鏡智院きやうちいんが発行した女神像（＝写真）。そして先日博物館の新収蔵資料となった中荻野の掛け軸とは版が異なるものでした。

厚木に分布する地神像は女神と武人のタイプに大きく二分されます。博物館収蔵の地神掛け軸は、中荻野のものを加え、15点になりました。内訳は女神が5、武人が10です。同じ信仰に対して、礼拝対象のイメージが異なるのは何故なのか。掛け軸の発行寺院（修験）、関与する宗教者、地域特性などその要素、背景は単純ではなく、いまだ定説はありません。いずれ集められた資料が語ってくれることでしょう。



- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
休館日 毎月最終月曜日 年末年始（12/29～1/3）
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
休館日 月曜日と火曜日（祝日の場合は翌平日）12/25～1/3



（申込み・問合せ） あつぎ郷土博物館
〒243-0206 厚木市下川入 1 3 6 6 - 4 電話 046-225-2515
Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005